

海洋再生可能エネルギー

「海洋問題演習」 Guest Speaker Seminar

「海洋問題演習」では12名のゲスト講師をお招きし、海洋に関わる政策的なテーマについて講義・ディスカッションを行っています。特に公共政策に関連が深い「海洋再生可能エネルギー」の下記3講義について、履修登録学生以外の本学学生の聴講も歓迎します。

聴講を希望する学生は、以下のフォームより申込の上、ぜひ奮ってご参加ください。

5月11日(月) 18:00-19:45

我が国における洋上風力発電の現状 (日本語)

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー一部
新エネルギー課 課長補佐 山本 慎一郎 氏

May 18 Mon. 18:00-19:45

Reasons for Indo-Pacific Cooperation and Ongoing Engagement Efforts (English)

Mr. Justin Tull, Secretary, Indo-Pacific Coordination and Economics, US Embassy Tokyo, Japan

5月25日(月) 18:00-19:45

国内における洋上風力発電普及に向けた課題 (日本語)

一般財団法人 日本エネルギー経済研究所 理事 工藤 拓毅 氏

申込フォーム / Registration Form

<https://forms.gle/Z6vPDNbB9vvnfstU8>

登録された方に、追ってZoom URLとパスワードをお知らせします。

問い合わせ / Contact

海洋問題演習TA (伊藤)

ieposp.management@gmail.com

海洋学際教育 プログラム

<https://www.oa.u-tokyo.ac.jp>

海洋学際教育プログラムは、海に関する幅広い教養を備えた人材の育成を目的とした、分野横断型の大学院教育プログラムです。

必修科目である「海洋問題演習」は、自分たちの選んだトピックに基づいて現地調査を実施するなど主体的に課題に取り組み、その成果をグループで発表してもらいます。学内外の専門家を招いたオムニバス方式の講義を行うSセメスターと、グループワークを行うAセメスターの2つのメニューで構成されます。

公共政策大学院では、5月8日から13日の間追加履修を受け付けています。希望する学生は、担当教員もしくはプログラム事務局 education@oa.u-tokyo.ac.jpまでご連絡ください。